



講座・催し

見守りサポーター養成講座



「ゆるやかな見守り」は、誰でもすぐに始められます。実際に見守り活動に携わるかたの現場の声を通して、さりげない見守りのポイントや大切さを一緒に考えてみませんか。

見守りサポーターとは

お住まいの地域で高齢者などをゆるやかに見守り、何か気がかりなことがあった時に、地域包括支援センターに連絡し、地域を支える役割を担うかたのことです。



見守りめぐねっとキャラクター「まもりん」

時 9月3日(木) 10:30～12:00(10:00開場)

場 第15会議室(総合庁舎本館地下1階)

内 ・地域包括支援センター職員による講演「見守りサポーターとは」
・目黒消防署職員からのミニ講話「地域で学ぶ防火・熱中症対策」

対 区内在住・在勤・在学者

定 ①来場②オンライン各30人(先着)

申 7月16日～8月14日に、①区Web/電話/FAX(講座名、氏名〈ふりがな〉、電話番号、手話通訳・保育希望者はその旨)②区Web

オンラインでも
受講できます!

問 先 福祉総合課地域ケア推進係(☎5722-9385、FAX 5722-9062)



お知らせ

賢く省エネ、 減らそう再配達



夏の省エネ、賢く快適に

今年も厳しい暑さが予想されます。賢い電気の使い方を実践し、CO₂(二酸化炭素)排出量の削減を目指しましょう。



エアコン

- ・フィルターを小まめに掃除しましょう(月2回程度)
- ・無理のない範囲で設定温度を調整し、冷やしすぎないようにしましょう
- ・扇風機を併用し、床にたまりがちな冷気を循環させましょう
- ・ブラインド、すだれなどで窓からの日差しを和らげましょう



冷蔵庫 (食品の傷みにはご注意ください)

- ・庫内の冷やしすぎを避け(設定温度は強から中へ)、扉を開ける時間を減らし、食品を詰め込みすぎないようにしましょう

温水洗浄便座

- ・便座暖房はオフ、洗浄温水の温度は低めに設定しましょう

宅配便の受け取りは1回で!

再配達の削減はCO₂排出量の削減にもつながります。



- ・時間指定サービスを利用して、受け取り可能な日時に配達を依頼しましょう
- ・宅配ボックスや提携しているコンビニエンスストアなど、指定場所での受け取り方法を活用しましょう
- ・事業者によっては、配達予定日を通知してくれるメール・アプリサービスなどもあります



問 環境保全課温暖化対策係(☎5722-9034、FAX 5722-9401)



講座・催し

新作落語コンテスト 観覧者募集



新作落語コンテスト決勝大会の会場観覧者を募集します。

予選を突破した決勝進出者たちの力作を、ぜひ会場でご覧ください。観覧者の中から当日会場で選出されたかたに審査員として投票していただきます。

時 9月12日(土) 13:00から

場 めぐろパーシモンホール小ホール

定 100人程度(抽選)

申 7月27日までに、区Web/ハガキ(新作落語コンテスト観覧希望と明記の上、郵便番号・住所、氏名、電話番号、同伴者の氏名〈1人まで〉)

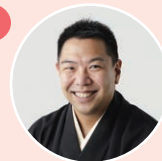
観覧作品

下記のお題、またはキーワードを使用して創作し、予選を突破した決勝進出者の作品。

お題 「もしも目黒の〇〇が〇〇だったら」

キーワード 「目黒」「さんま」「馬」「MEGUROレジェンダーズ」

審査員



九代目
春風亭柳枝氏



三遊亭れん生氏

九代目春風亭柳枝氏と
三遊亭れん生氏の
落語披露もあります
(配信はありません)

決勝大会の様子は、後日区公式YouTubeチャンネル「めぐろTV」でアーカイブ配信を行います。

問 先 目黒区民まつり実行委員会事務局(文化・交流課交流推進係内、〒153-8573目黒区役所〈住所不要〉、☎5722-9291、FAX 5722-9378)



お知らせ

夏本番!救急車の適正利用に ご協力ください



救急車は限りある資源です。必要な人が必要な時に安心して利用できるよう適切な利用にご協力ください。一人一人のご理解とご協力が地域の命を守ります。



7・8月は救急車の利用が増えます

気温が上昇する7・8月は救急車の利用が著しく増加し、救急需要がひっ迫します。区内の救急出件件数を比較すると、7・8月は、4・5月に比べ、例年2～3割増加します。その影響を受け、区内の救急隊では足りず区外からの出動が増えるため、救急車の到着が遅れてしまうことがあります。

熱中症にご注意を

熱中症になると、気温や湿度が高い環境下で体温調整がうまくできず、目まいやだるさなどの症状が起こり、最悪の場合死に至ることもあります。特に高齢になると、体内の水分が減少するため、小まめな水分補給とエアコンや扇風機などの使用を心がけましょう。

救急車を呼ぶか迷ったら「#7119」を!

迷った時は、東京消防庁救急相談センター「#7119」をご利用ください。また、東京消防庁Web「東京版救急受診ガイド」で緊急性や受診の必要性の有無のアドバイスを受けることができます。救急車を本当に必要なかたへ届けるために、各種サービスをご利用ください。

問 目黒消防署(☎3710-0119、FAX 3794-4196)